

第151回 障害者地域生活支援研究会のお誘い

障害がある人たちの人権を考える

みなさんは、内閣府が平成21年4月～5月の間、15歳から80歳までの男女1,050人を対象にして「障害を理由とする差別等に関する意識調査」を実施したことをご存知ですか？

そのアンケートによると、「障害を理由とする差別があると思う」または「少しはあると思う」と答えた人の割合は、全体の8割～9割、「障害を理由とする差別は無意識」または「どちらかというが無意識に行われていることが多いと思う」と答えた人の割合がほぼ6割となっています。

この結果は、障害のある人たちに対しての「差別」が知らず知らずのうちに、人々の「言葉」や「行動」の中に潜んでいる、ということから明らかです。

「知らない」「気付かない」うちに、行われている「差別」に気付くためには、「どのように伝えていけば良いのか」ということをテーマに、障害のある人が直面した「差別」の場面の実演を通して、この場を借りて、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

【内容】

北九州市障害福祉団体連絡協議会権利擁護部会（障害当事者、その家族）によるロールプレイとパネルディスカッション

【進 行】

黒岩 淳 （北九州市障害福祉ボランティア協会）

日 時： 1月20日(木) 18:30～20:30

会 場： 総合保健福祉センター(アシスト21) 2階講堂

(小倉北区馬借 1-7-1)

参加費： 無 料



【お問い合わせ】

北九州市障害者自立支援協議会
(事務局)

北九州市障害者地域生活支援センター
北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 6階
TEL:093-861-3045 FAX:093-861-3095

